

Wish

【ウィッシュ】

私たちは「ワーカーズ・コレクティブ」で起業しています

ワーカーズ・コレクティブとは、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資・経営・労働する働き方です。

No. 58

2020. 7 【年4回発行】

理事会より

報告

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
2020年度 総会を開催しました

2020年度の総会は新型コロナウイルスの感染予防に配慮し、総代71名中、出席4名と書面表決62名で行いました。

2019年度活動報告、決算・監査報告は賛成多数で承認され、「一年の活動を振り返り、元気が出ました」と書面での意見がありました。

2020年度の活動方針は、7本の柱に沿った案が提案され、①新ワーカーズ設立の推進は空白地域へのワーカーズづくりの働きかけ、②ワーカーズ地域会では機関会議の場としてのワーカーズ運動の推進とネットワークづくり、③専門部会でのスキルアップと政策提案、④認知度を高めるためにWNJとともにワーカーズ法を求める活動、⑤働く環境の整備としてのワーカーズ共済の推進と会員の健康支援、⑥事業や経営の強化を目的にした研修、⑦21年度の設立35周年に向けたプロジェクトが、賛成多数で承認されました。

参加した総代からは、感染予防でWNJ運営会議など首都圏へ出向くことが困難なので、オンライン会議システムZoom(ズーム)などの活用に賛同する意見と、新型コロナウイルスの影響で収入が激減しているワーカーズもあることから、支援の要望がありました。そこで、関連するタイムリーな情報の発信や内部貸付制度の緩和など、理事会にて検討する旨確認されました。

このような形で総会を行うのは初めての事でしたが、ワーカーズ各会の協力があったからこそ、総会成立となりました。

(報告：大熊 薫)



連絡協議会事務所で開催 (5/22)

New!
ワーカーズ・コレクティブ
ぽんこたん が誕生しました

生活クラブが運営するデイサービスセンター「デイこたけ」に隣接する3階建ての「生活クラブ館・とよひら」。ここで、子どもから高齢者まで多様な人々が地域で心豊かに暮らし続けられるよう、地域福祉を実現したいメンバー7名で「ワーカーズ・コレクティブぽんこたん」を立ち上げ、6月28日に設立総会を行いました。

アイヌ語で小さい集落を表す「ぽんこたん」では、食のある居場所づくりをめざしています。ノスタルジックな1階のかふえでは栄養バランスと食材にこだわった食事を提供し、店頭では惣菜と予約弁当のテイクアウトもできます。

2階のスペースでは、多世代へ向けた企画のほか、交流や学びを深めたい市民団体・グループへの貸し出しも今後予定しています。運営にあたり準会員の間口もありますので、活動に興味のある方はお問い合わせください。

(代表：泉久美子)

かふえOPEN

7月23日
(祝・木) かふえ
ぽんこたん札幌市豊平区月寒東3条4丁目
生活クラブ館・とよひら内

☎ (011)799-1214 Fax (011)799-1215

起業カフェへ
どうぞ!

ワーカーズの事業や起業の方法について知りたい方のために、カフェを開催しています。資料を見たり、質問・おしゃべりをしながら、ヒントやきっかけを見つけてください。個人でもグループでも大丈夫。資料だけ欲しい…という方も大歓迎！気軽にお立ち寄りください。カフェ開催日以外でも、電話での問い合わせや来所に対応いたします。

会場 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会

プレゼント付き！
クイズ

子育てしやすい「まち」はどこ？ (ヒントはP2-3)

① 区別 ② 分別 ③ 江別

正解者の中から抽選で2名様に、ストレッチ体操『たすけあい シンプル・エクササイズ』のDVDをプレゼント！

応募方法

FAXまたはメールで、名前・住所・電話番号・クイズの答え・ワーカーズの方は所属名を、下記の北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会まで送ってください。締切りは、7月末日。

地域の課題にどんどん取り組み
発信する学童でありたい

interview

鈴木 律子 さん

子ども支援ワーカーズ みんなのいえ

江別市大麻東町 13-47

TEL 080-3234-6224 〈2019年設立・会員12名〉

子ども支援ワーカーズ「みんなのいえ」代表。手作りのおやつ、一人ひとりの誕生会など、家庭を思わせる学童保育を行う鈴木さんに、設立後1年を経た今の様子について話を聞きました。

自分の思いに向きあえるワーカーズ

結婚当初、姑に勧められて生活クラブ生協へ加入したのは、消費材の美味しさに加えて、リユース容器を使用しているという環境への配慮に共感したからです。もともと地域や社会全体のことを考えたいという思いがあり、生協の組合員活動を通じて地域活動に関わる中で、ワーカーズのことも知りました。

出産前まで続けていた仕事はやりがいがあったものの、結局は会社のために働いているという違和感を持っていたので、復職するなら地域づくりをしながら働けるワーカーズ、と決めていました。既存ワーカーズへの入会も考えましたが、地域活動から他の仕事へと離れていく仲間と一緒に労働できる場を作ろうと思い、新たに立ち上げることにしました。



今日はみんなでパン焼き！

子どもは地域で育つ

設立の際にキーワードになったのは「子どもの権利」でした。江別には子どもの権利条例が無く、「子どもを守る」ことは、保護者やその家族を通じて地域の暮らし全体につながる共通課題だと感じていたからです。そこで、児童数が増えて求められていた学童保育を始め

ることに決め、市や既存ワーカーズ、市民ネットなどに相談して情報を集めながら、開設時期を考えました。学校の空き教室利用も勧められましたが、子どもの育ちを見守る家族のような雰囲気のできやすい地域づくりを目指していたので、昔ながらの商店街であるこの場所で開くことにしました。

地域で暮らす親子と関わるようになって、様々な人や家庭があるということを実感し、そこからたくさん課題も見えてきました。自分の子だけという考えも多い中「自分の子が大事ならまわりも大事だね」という考えを伝えながら、子どもたちの自立を目指して、何が必要で大切なのかを発信する学童保育でありたいと思っています。商店街の方々には、子どもたちが自分で考えたり判断できる力を養うために、多くを口出しせず見守る環境づくりを理解していただき、「社会で子育て」を実践する拠点になれるよう協力してもらっています。

学童保育は、ほんの入り口

今は学童保育が事業の柱ですが、子どものための料理教室、学習支援、中高生支援、不登校の子ども支援など、やりたいことはたくさんあります。また、学童を利用しない子どもたちも遊べる居場所づくりとして、4年ほど前から年3～4回ベースで行っている「プレーパーク」を事業化できるといいなと考えています。

思いは次々と溢れてくるので、メンバーみんなで相談しながら事業を広げていきたいです。【取材/岡田・亀川】

■発行 / 特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会

〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4階 A号室

☎ 011-596-0650 FAX 011-596-0651

Email wco28@athena.ocn.ne.jp

http://hokkaido-workers.org

■発行責任 / 大熊 薫 編集責任 / 理事会 制作 / プランズEPO

■年4回発行 年間購読料 / 1000 円

業 種	団体数
食	7
福祉	10
子育て支援	11
学童保育	2
業務請負	2
リサイクルと環境雑貨の店	1
企画・編集	1

1986年に設立。34団体約500名が加入しています。